

地域に学び、地域に育つ東っ子 ～ 子どもも大人も みんなでつなごう 心とこころ ～

美浜町美浜東小学校

1 取り組みの概要

(1) 地域や家庭と学校の連携実績

項目	回数
地域・学校協議会	3回
中学校区を単位とした協議会	0回
地域及び家庭への学校公開	25回 (のべ) 35日

(2) 地域人材の活用 (のべ人数)

講師・ゲストティーチャー	17人
授業ボランティア (含: 低ボラ)	128人
登下校支援ボランティア	約 1,200人
その他 ()	人

(3) 特色ある活動

テーマ「基本的な生活習慣の確立」

具体的活動内容：『子どもも大人も みんなでつなごう 心とこころ』に関する取組

これまで取り組んできたあいさつについては、一応の成果が現れてきており、昨年度からは、あいさつにとどまらず、あいさつをきっかけとしたふれあいを大切にして、子どもだけでなく、みんなで人間関係を築いていくという視点で取組を考えてきた。

今年度も家庭・地域・学校の3部会で、これまでの活動を継続するとともに、ふれあいをテーマとした取組を重点的に行った。年度当初には、あいさつの声かけをすることはもちろんであるが、いいことをしていたらほめる、悪いことをしていたらしかることも心がけて、子どもとのふれあいの機会を広げることを確認した。

① 家庭部会

「ふれあい」にもあいさつは必要なので、登下校をはじめ、子どもたちと接する場で積極的にあいさつの声かけを行った。また、親子ふれあい活動をしていても親同士が互いの顔を知らない場合もあるので、流しそうめんやそば打ち体験等で集まった時に時間を取って自己紹介を行うなど、機会を捉えて親同士の交流も深めてきた。

② 地域部会

東っ子ふれあい広場、読書ボランティア、スクールガードボランティアや野球・空手のスポーツ少年団など学校に関わる様々な行事や活動の中で、「あいさつ」と活動時の会話等を通して、「ふれあい」が深まるように心がけた。

また、各地区の老人会へ、ラジオ体操への参加を呼びかけたり、学校所在の地区ではラジオ体操後に老人会と子ども会が協力して学校の花の水やりを行うなど、ラジオ体操を児童とお年寄りのふれあいの機会とした。



③ 学校部会

学校内での縦割り活動の強化など異学年交流に努めるとともに、保育園との交流にも積極的に取り組んだ。また、児童玄関ロビーや談話室(旧用務員室)を作品展示や気軽なおしゃべり、情報交換の場として活用した。

成果と課題

もともと、学校への協力体制など教育環境に恵まれた校区であったが、地域学校協議会の取組の中で、家庭・地域・学校がより一体となって、地域の子どものみんまで見守り、育てていくという連携が実現しつつある。おかげで、あいさつ等の基本的な生活習慣も地域の中で自然と身につけていけると考えられる。ただ、子どもたちのあいさつの声がやや小さくなっている面が見られるので、学校では今一度、児童会を中心としてあいさつ運動を盛り上げていきたい。

